

教科・科目		対象学年	単位数	教科書
家庭・家庭総合		2	2	実教出版・家庭総合
科目の概要と目標		人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭、衣食住、消費や環境など、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらにかかわる技能を身に付けるようにする。		
学期	単元	学習内容		到達度目標
1 学期	第3章 子どもと かかわる	2節	子どもの発達	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの誕生、子どもの心身の発達と特徴について知る。 子どもは親などの身近な大人とのかかわりあいのなかで発達していくことを理解することができる。
		3節	子どもの生活	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの食生活、衣生活、遊びについて知る。
		5節	子どものための 社会福祉	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの権利と福祉について知る。
2 学期	第7章 衣生活を つくる	1節	人と衣服のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 衣服が持つ機能や安全性について理解することができる。
		2節	衣服の素材の種類 と特徴	<ul style="list-style-type: none"> 衣服素材の種類や性能、繊維の種類と特徴について知る。
		3節	衣服の選択から 管理まで	<ul style="list-style-type: none"> 衣服の表示について理解することができる。
		4節	持続可能な衣生活 をつくる	<ul style="list-style-type: none"> 衣生活が環境や世界とどのようにつながっているのかを知る。
3 学期	第8章 住生活を つくる	2節	住まいの文化	<ul style="list-style-type: none"> 日本の伝統的な住居の建築的な工夫や暮らしの工夫を知る。
		4節	健康に配慮した快 適な室内環境	<ul style="list-style-type: none"> 健康的な室内環境をつくるためのさまざまな要素を知る。
		5節	安全な住まい	<ul style="list-style-type: none"> 家庭内事故や災害について知り、安全な住まい環境について考えることができる。